

- 問1 農産物の付加価値を高める取り組みの一つに、生産者が消費者に直接農産物を届ける「産地直送」があります。この流通形態が持つ、差別化における役割としてふさわしい説明はどれですか。（2021年 香川県公立入試 類似）
1. 国内の需要を無視して海外市場への輸出を優先し、希少価値を利用して国内価格を大幅に引き上げる。

2. 仲卸業者を通さず新鮮な状態で届けるとともに、生産者の顔が見える情報を伝えることで安心感を高める。

3. 品質の良し悪しに関わらず、すべての農産物を同一の規格として扱い、箱詰め作業時間を短縮する。

4. 農作業のすべてを機械ではなく手作業のみで行うことを条件に、政府からの多額の補助金を受け取る。
- 問2 東北地方の南部に位置し、都道府県別の面積において北海道、岩手県に次いで全国で3番目に大きい約1.4万平方キロメートルの面積を持つ県について、その工業的特徴を説明したものとして正しいものはどれですか。（2022年 愛知県公立入試 類似）
1. 内陸部の盆地を中心に果樹栽培が盛んで、それらの加工を目的とした食料品工業の出荷額が全国1位となっている。

2. 県庁所在地の1月の日照時間が130時間を超える太平洋側の気候を活かし、広大な平野部で自動車の組み立て工場が集中している。

3. 伝統的工芸品である会津塗の産地として知られるほか、高速道路網の整備に伴って内陸部に電気機械工業が発展した。

4. 日本海側の雪の多い気候を活かした繊維工業が古くから発展しており、現在も化学繊維の生産量が全国で最も多い。
- 問3 夏の東北地方において、オホーツク海高気圧から太平洋側に吹き込む冷たく湿った北東風「やませ」が、農作物の成長に与える影響として最も適切な説明はどれですか。（2025年 山口県公立入試 類似）
1. 低い雲が広がることで日照不足となり、気温が上がらないために生育が妨げられる。

2. 山を越えた風が乾燥して高温になることで、稲が乾燥して枯れる被害が生じる。

3. 海からの塩分を含んだ強い風が吹き抜けることで、作物が塩害を受ける。

4. 長期間にわたって降水量が極端に少なくなり、水不足による立ち枯れが発生する。
- 問4 1993年や2003年の統計において、岩手県の米の作況指数（平年を100とした収穫量の割合）が30や73といった非常に低い値を示し、全国平均や西日本の山口県を大きく下回る深刻な不作となった主な要因は何ですか。（2025年 山口県公立入試 類似）
1. やませによる冷害

2. 台風の直撃による風水害

3. 冬の季節風による大雪害

4. フェーン現象による高温障害
- 問5 東北地方の三陸海岸沖は、北から流れてくる寒流と南から流れてくる暖流がぶつかり合うことで、世界的な漁場となっています。この三陸海岸沖を北から南へと流れる、栄養分が豊富な寒流の名称として正しいものを選びなさい。（2019年 広島県公立入試 類似）
1. 千島海流（親潮）

2. 日本海流（黒潮）

3. リマン海流

4. 対馬海流
- 問6 東北地方の太平洋側の自然環境と農業への影響について述べた文として、最も適切なものを選びなさい。（2020年 熊本県公立入試 類似）
1. 冬に北西から吹く季節風が山を越えて乾燥した風となり、太平洋側の入り組んだ海岸線一帯に大規模な乾燥注意報をもたらす。

2. 対馬海流の影響で冬でも温暖な気候が保たれ、平坦な海岸線を利用した野菜の促成栽培が広く行われている。

3. 黒潮（日本海流）の影響を強く受けるため、夏は非常に高温多湿となり、入り組んだ海岸線を利用した稲作が盛んに行われている。

4. 複雑に入り組んだ海岸線を持つ地域に、夏に冷たい北東の風が吹き込むことで気温が上がらず、寒冷な状況となって冷害が発生することがある。
- 問7 1993年の東北地方における気象データでは、夏季の日照時間が極端に短く、気温が平年に比べて非常に低い状態が確認できます。このような冷害をもたらす要因となる、初夏から夏にかけてオホーツク海高気圧から吹き出す、冷たく湿った北東の風を何といいますか。（2021年 和歌山県公立入試 類似）
1. やませ

2. フェーン

3. 季節風（モンスン）

4. からっ風
- 問8 東北地方に位置するある県では、製造品出荷額等が約9兆522億円に達し、工業が非常に盛んです。この県の農業統計を見ると、米の産出額が156億円であるのに対し、野菜の産出額が912億円と高く、県庁所在地などの都市部に向けた生産が特徴的です。このデータが示す県はどこですか。（2024年 高知県公立入試 類似）
1. 秋田県

2. 山形県

3. 宮城県

4. 福島県
- 問9 東北地方の太平洋側では、1980年や1993年のように、米の作況指数が著しく低下し、農業に深刻な打撃を与える年があります。このような事態を招く気象現象の説明として、最も適切なものはどれですか。（2019年 長野県公立入試 類似）
1. シベリア高気圧から吹き出す乾燥した北西の季節風が奥羽山脈を越えて、太平洋側に大雪をもたらす

2. 発達した低気圧が日本海を通過する際、山を越えて吹き下ろす熱い風によって気温が急上昇するフェーン現象が起こる

3. 小笠原高気圧の勢力が強まることで、太平洋側から高温で乾燥した風が吹き続け、深刻な干害が発生する

4. オホーツク海高気圧から吹き込む冷たく湿った北東風「やませ」により、夏の気温が上がらず冷害が発生する
- 問10 福島県内陸部に位置する若松は、太平洋沿岸の小名浜に比べて冬の気温が低く、年間の気温の変化（年較差）が大きいという特徴があります。若松の1月の平均気温が約1度、年間の降雪日数が約102日であるのに対し、小名浜の1月の平均気温は約4度、降雪日数は約24日となっています。若松において、冬の降雪日数がこれほどまでに多くなる地理的な要因として最も適切なものはどれですか。（2024年 岩手県公立入試 類似）
1. 太平洋側から吹き込む湿った南東の季節風が奥羽山脈を越えてくるため

2. 日本海側から吹き込む湿った季節風の影響を強く受けるため

3. 黒潮（日本海流）の影響で大気が不安定になり、雪雲が発達しやすいため

4. シベリア高気圧から吹き出す乾いた風がフェーン現象を起こして冷え込むため
- 問11 東北地方の三陸海岸沖は、世界有数の漁場として知られています。この海域が豊かな漁場となる理由について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2020年 佐賀県公立入試 類似）
1. 寒流の親潮が運ぶ栄養分によってプランクトンが豊富になり、そこに寒流系と暖流系の両方の魚が集まるため

2. リアス海岸の複雑な入り江によって波が穏やかになり、一年を通じて大規模な養殖業が行えるため

3. プレーートの境界にあたる深い溝があるため、深海から冷たい水が湧き上がり常に海水が浄化されるため

4. 水深200mまでの浅い平坦な海底が広がっており、太陽の光が届きやすく魚の産卵に適しているため
- 問12 東北地方の日本海側では冬に多くの降雪が見られるのに対し、奥羽山脈などの山々に囲まれた内陸部では、沿岸部と比較して年間の降水量が少なくなる傾向があります。このように内陸部で降水量が少なくなる理由として、最も適切な説明はどれですか。（2024年 宮城県公立入試 類似）
1. 湿った空気が山脈を越える際に雨や雪として水分を放出するため

2. 暖流である日本海流の影響が山脈によって遮られてしまうため

3. 内陸部は標高が高く、年間を通して上昇気流が発生しにくいため

4. 夏に吹く冷たく湿った「やませ」の影響を最も強く受けるため